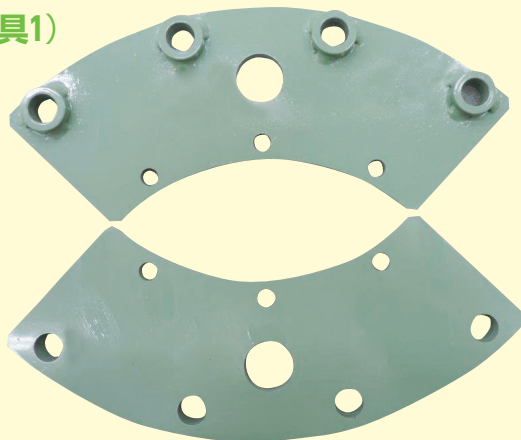
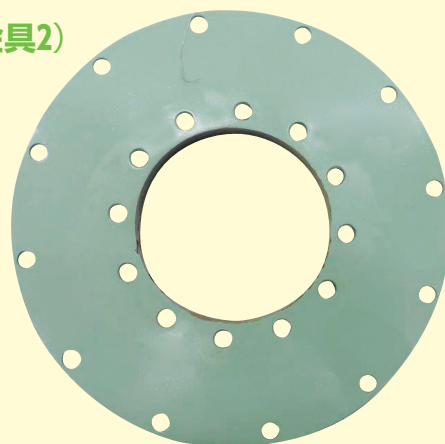


RDカップリング付エアクラッチ非常用金具 取扱いに関するお願い

非常用金具1)



非常用金具2)



【お願い】

平素は、弊社の製品をご利用頂き有難うございます。

荷役システムの重要なエアクラッチ及び弾性継手が万が一破損した場合には、この非常用金具1)・2)を接続して、応急的に荷役を行うことが出来る大切な治具です。

本船におかれましては今一度、上記非常用金具の所在の確認をして頂きますことをお願い致します。取付け要領につきましては裏面を御参照ください。

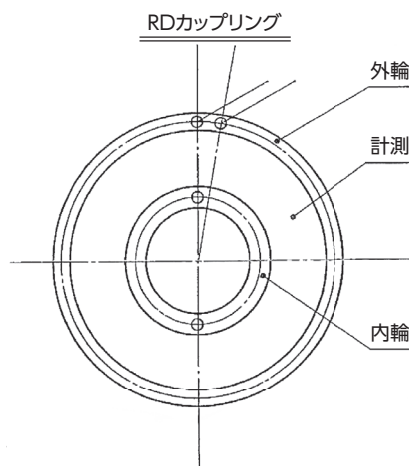
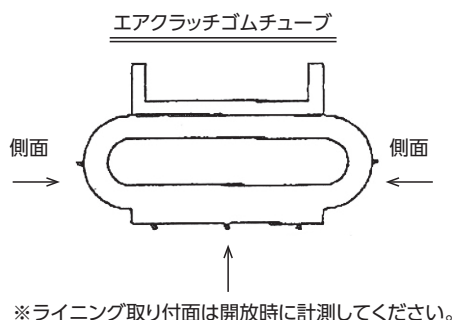
エアクラッチ、弾性継手 定期点検項目

- ・制御空気圧が通常適正圧か(漏れはないか).....毎荷役
- ・ゴムチューブが老化、ひび割れをしてないか.....目視 1回/2ヶ月程度
- ・ゴムの硬度は使用範囲内の数値か.....計測 1回/2ヶ月程度(ゴム硬度判定基準は下記による)

④非常用金具を取付けて運転する場合は定格の60%までの負荷で運転ください。又、振り振動上、クランク切損につながるがあるので機関メーカーとの協議を必ず行ってください。

【ゴム硬度判定基準】

1. 測定点



2. 測定器: JIS スプリング式 DUROMETER (TYPE-A)

JIS基準値に基づき、ゴム硬度基準値を以下とする。

エアクラッチゴムチューブ基準値 Hs 55-65.....良品(使用推薦値) Hs 70以上.....不良品

RDカップリング基準値

新品時ゴム硬度													
形式DFA	100	150	250	300	400	500	600	850	1050	1250	1650	2050	2500
ゴム硬度Hs	58	60	58	65	64	62	67	60	61	65	68	64	57

上記値より、10度以上超えた場合交換。

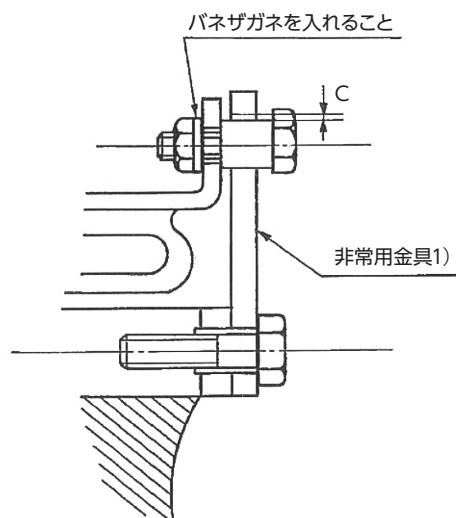
【エアクラッチ非常用金具取付け要領】

非常用金具について

1 非常用金具1) について

次図を参照しながら次の順で取付けてください。

- ①非常用金具1) …扇形2～3分割…の外周各孔にクラッチ側ボルトを通してねじ部をエアクラッチ外輪機関側端面にさし込み、ナットを軽くかけてください。
- ②鉄板の内周の各孔にボルトを通し、ドーナツゴムカップリング外輪機関側端面ねじ孔に軽く仮締めしてください。
- ③外周の各ボルトをクラッチ外輪にナットでしっかりと固定してください。また内周ボルトも固定してください。
- ④ボルトねじが通るキリ孔は融通があるので上記の手順で、むりなく取付けられますが、これができない場合、かなりの芯狂いが生じたことになります。この場合、鉄板の内周各孔を、丸ヤスリで拡大するのはやむをえませんが、外周各孔の拡大は絶対に避けてください。これは非常用金具ピンボルト頭との隙間Cの適正值を確保するためです。



2 非常用金具2) について

次図を参照しながら次の順で取付けてください。

- ①クラッチエレメント、ドーナツRDカップリングとも、全完備で取外してください。
- ②ゴムカップリングのゴムおよび内輪を取除き、非常用金具2) …円板状…と取替えてください。
- ③クラッチエレメント、外輪、非常用金具2) をボルト締めをしないで挿入してください。
- ④クラッチエレメントをボルト締めし、次に外輪と非常用金具2) を仮締めし、非常用金具2) と機関側カップリングボルト締めしてください。
- ⑤芯出し状態を確認しながら、外輪と非常用金具2) をボルト締めしてください。

